



水と人が奏でるハーモニーのまち

# 宝達志水町

# 議会だより

平成21年8月25日発行

■発行  
石川県宝達志水町議会  
〒929-1492  
石川県羽咋郡宝達志水町子浦〒18-1  
TEL (0767)29-8310 (直通)  
FAX (0767)29-4623

■編集  
宝達志水町議会  
広報編集特別委員会

## 第17号



(杜の里&宝達志水サマーキャンプ)

そうめん、ながれてこないかなあ



|             |   |
|-------------|---|
| ■第2回6月定例会   | 2 |
| ■第2回・第3回臨時会 | 4 |
| ■町政を問う (5名) | 5 |
| ■常任委員会ノート   | 8 |

# 平成21年 第2回

# 6月定例会

6月17日～25日

## ◎予算関係

### ○一般会計補正予算

歳入歳出それぞれに四億千九百四十九万五千円を増額するもの。

#### 主な歳入

・国庫支出金  
二千四百九十一万四千円  
(道整備交付金など)

#### ・県支出金

二千二百四十八万千円  
(ふるさと雇用再生特別交付金など)

#### ・繰入金

一億三千九百万円  
(財政調整基金繰入金)

#### ・諸収入

千五百七十七万円  
(コミュニティ助成金)

#### ・町債

二億千七百四十万円  
(合併振興基金造成事業債など)

#### 主な歳出

#### ・総務費

二億二千九百八十六万円  
合併振興基金積立金等

#### ・民生費

千三百八十万円  
シルバー人材センター運営事業費等

#### ・衛生費

七百八十二万五千円  
母子保健対策事業費等

#### ・労働費

千三百八十万円

## 町長施策方針



津田 達 町長

町長となる前の監査委員経験を踏まえ、今本町がどのような状況に置かれているか、また、何をしなければならないかを熟慮した結果、「今 改革のとき 町民とともに」のスローガンのもと、財政の健全化に主眼を置いて諸事業を実施することが最も重要であると判断いたしました。

本町の財政状況は危機的な状況で、まさに大きな転換の時期にあり、財政の健全化と実効性ある行財政改革を推進するため、合併時に策定したまちづくり計画の財政見通しを実績を踏まえて見直します。

主要事業は優先順位をつけ、計画的な年度配分により余裕のある資金繰りで事業に取り組み、町民の意思を十分に尊重し、日常生活に密接した社会資本の整備に対応したいと考えています。

合併の最大の目的である効率的なまちづくりのため、公共施設統廃合推進計画を検証し、統廃合の前倒し、施設の管理方法では指定管理者制度の導入を検討したいと考えています。

所有する土地の利活用を図り、遊休土地は早期に具体的な方向性を示したいと考えています。

行政に関する情報は町の広報誌やホームページなどを通じて提供し、町民の声が町政に反映するようにします。

効率的な行政運営を行うため組織を見直し、財政部門を独立した財政課とし、課に健全財政推進室を設けて行財政改革推進を担当、農林水産課に商工部門を移管して産業振興課とし、課にふるさと振興室を設けて農林水産業の振興等を担当、建設課と上下水道課を統合し地域整備課とし、社会資本の整備を効率よくします。

今後はこのような基本的な考え方のもとで、財政運営に取り組みたいと考えています。

・農林水産業費  
八百九十二万二千円

漁業協同組合育成補助金  
等

・商工費

千九百五十六万四千円

・商工団体育成補助金等

・土木費

七千三百三十七万二千円

・道路整備工事費等

・消防費

六万二千円

・消防事務費

・教育費

二千二百十四万三千円

・スクールバス維持管理費等

・災害復旧費

二百万円

・農業施設災害復旧費

（全員賛成）

○国民健康保険特別会計

補正予算

歳入歳出それぞれに百

八十三万七千円を増額する

もの。  
（全員賛成）

○介護保険特別会計

補正予算

歳入歳出それぞれに百

三十万円を増額するもの。  
（全員賛成）

### ◎条例、規約関係

○宝達志水町職員定数条例の  
一部を改正する条例  
（賛成多数）

○宝達志水町課制条例  
（賛成多数）

○宝達志水町教育委員会教育  
長の給与及び勤務時間等に  
関する条例の一部を改正す  
る条例  
（全員賛成）

○町長等の給与の特別に関す  
る条例  
（全員賛成）

○宝達志水町税条例の一部を  
改正する条例  
（全員賛成）

○宝達志水町心身障害者医療  
費の助成に関する条例の一  
部を改正する条例  
（全員賛成）

○宝達志水町子育て支援セン  
ター設置条例  
（全員賛成）

○宝達志水町土地開発公社定  
款の一部変更について  
（全員賛成）

### ◎承認（専決処分）

○宝達志水町国民健康保険税  
条例の一部を改正する条例  
（全員賛成）

○宝達志水町税条例等の一部  
を改正する条例  
（全員賛成）

○宝達志水町一般職の職員の  
給与に関する条例の一部を  
改正する条例  
（全員賛成）

○宝達志水町常勤の特別職の  
職員の給与に関する条例の  
一部を改正する条例  
（全員賛成）

○宝達志水町議会の議員の議  
員報酬、期末手当及び費用  
弁償に関する条例の一部を  
改正する条例  
（全員賛成）

○宝達志水町土地開発公社の  
経営状況  
（全員賛成）

○ミニマムアクセス米の輸入  
見直しに関する請願  
（不採択）

### ◎報告

○宝達志水町土地開発公社の  
経営状況  
（全員賛成）

### ◎請願

○ミニマムアクセス米の輸入  
見直しに関する請願  
（不採択）

○政府が自ら決めた備蓄ルー  
ルに基づいて、20万ト規模  
の政府米買い入れを求める  
請願  
（不採択）

○農地法の「改正」に反対す  
る請願  
（不採択）

○平成二十年度宝達志水町  
介護保険特別会計補正予算  
（第五号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
国民健康保険直営診療所特  
別会計補正予算（第四号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
ケーブルテレビ事業特別会  
計補正予算（第二号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
下水道事業会計補正予算  
（第四号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
一般会計補正予算  
（第九号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
国民健康保険特別会計補正  
予算（第六号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
老人保健特別会計補正予算  
（第二号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
後期高齢者医療特別会計補  
正予算（第四号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
介護保険特別会計補正予算  
（第五号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
国民健康保険直営診療所特  
別会計補正予算（第四号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
ケーブルテレビ事業特別会  
計補正予算（第二号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
下水道事業会計補正予算  
（第四号）  
（全員賛成）

◎承認  
（第二回臨時会からの  
継続案件）

○平成二十年度宝達志水町  
介護保険特別会計補正予算  
（第五号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
国民健康保険直営診療所特  
別会計補正予算（第四号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
ケーブルテレビ事業特別会  
計補正予算（第二号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
下水道事業会計補正予算  
（第四号）  
（全員賛成）

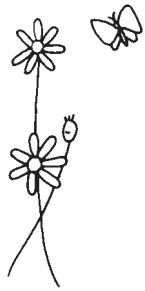
○平成二十年度宝達志水町  
一般会計補正予算  
（第九号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
国民健康保険特別会計補正  
予算（第六号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
老人保健特別会計補正予算  
（第二号）  
（全員賛成）

○平成二十年度宝達志水町  
後期高齢者医療特別会計補  
正予算（第四号）  
（全員賛成）





○人事案件  
 ◎教育委員会委員の任命  
 について  
 近岡 由裕(61)  
 山下 茂(61)  
 (全員賛成)

# 平成21年 第2回

## 臨時会

5月7日

### ◎予算関係

(いづれも継続審査)

- 平成二十年度宝達志水町一般会計補正予算(第九号)
- 平成二十年度宝達志水町国民健康保険特別会計補正予算(第六号)
- 平成二十年度宝達志水町老人保健特別会計補正予算(第二号)
- 平成二十年度宝達志水町後期高齢者医療特別会計補正予算(第四号)
- 平成二十年度宝達志水町介護保険特別会計補正予算(第五号)
- 平成二十年度宝達志水町国民健康保険直営診療所特別会計補正予算(第四号)
- 平成二十年度宝達志水町ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第二号)
- 平成二十年度宝達志水町下水道事業会計補正予算(第四号)
- 平成二十年度国民健康保険志雄病院事業会計補正予算(第四号)

# 平成21年 第3回

## 臨時会

7月27日

### ◎予算関係

#### ◎一般会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ三億三千七百四十四万二千円を増額するもの。

#### 歳入

- ・分担金および負担金 三十四万円
- ・(コミュニティ施設整備事業分担金)
- ・国庫支出金

#### 歳出

- ・総務費 九千九百五十五万七千円
- ・民生費 三百五十八万六千円
- ・衛生費 六百四十二万五千円
- ・農林水産業費 三百万円
- ・土木費 一億五百五十万三千元
- ・教育費 一億四千八百八十七万千円
- ・町債 百五十万円
- ・繰入金 二千七百九万六千円
- ・旧債
- ・(財政調整基金繰入金)
- ・(現年公共土木施設災害復旧費)
- ・(地域活性化・経済危機対策臨時交付金など)
- ・(小中学校情報通信技術環境整備事業費など)
- ・(災害復旧費 四百五十万円)

### ◎条例関係

◎宝達志水町課制条例の改正に伴う関係条例の整理に関する条例

機構改革に伴う課名の変更や事務の所管替えによる関係条例の必要な改正を行うもの。  
 (全員賛成)

### ◎契約関係

◎宝寿荘改修工事請負契約の締結

老人福祉センター「宝寿荘」を全面的に改修する工事を一億五百二十一万円で勝二建設株式会社と契約締結するもの。  
 (賛成多数)

# 町政を問う

# 質問 いっぱん

## 財政の健全化策は

柴田 捷 議員



### 問

- ① 選挙公約について問う
- ・ 本町の危機的財政状況の健全化について問う。
- ・ 実効ある財政改革を問う
- ・ 公共施設統廃合の実施時期の前倒しと指定管理者制度の導入は。
- ・ 町政運営について
- ② 限界集落について
- ・ 携帯電話の不感解消対策。
- ・ 集落を結ぶ町道や生活道路の整備と安全対策。
- ・ 移動手段のない一人暮らし
- ・ 高齢者世帯の土・休日の移動手段。

### 答 町長

① 本町の財政状況は、危機的状況。人件費削減、用途が重複する公共施設の統廃合をすすめること、事務事業や補助金の見直さなければならぬと考えている。

統廃合の時期を早めていかなければならぬと考えている。指定管理者制度も早急に検討したい。

町政運営には、住民に対する「説明責任」が重要視されてきている。住民の理解を得て、住民の意思が反映されるよう、このたび町政懇談会を計画している。

② 「地域活性化・経済対策臨時交付金」や「地域情報通信基盤整備推進交付金」などを活用し、対応したい。



### 答 情報推進室長

① 町行政に関する情報については、あらゆる機会積極的にお知らせしていく。

② 電話事業者の支援を得ながら、三基のアンテナと、これを基地局に伝える伝送路などの整備をすることになる。

集落を結ぶ道路などは、行財政改革に取り組み捻出した財源で、順次取り組んでいく。高齢者や身体に障害がある方などが、平日、土・日、祝祭日を問わず利用できるように、例えば年間に数十枚のタクシー利用券を交付することなども、選択肢の一つとして検討したい。

# 町営バスの効率的運行を

津田 勤 議員



財政計画の整合性を図り、慎重に対応していきたい。

## 【答】企画財政課長

②現時点での人員、バスの台数で、運行の見直しは困難。現状の中で、できる限りの運行を考えている。

③「ふるさと雇用再生特別交付金」が国から都道府県へ交付されることになり、県が造成した基金を活用して雇用創出を図ることを目的としている。

バイオマス発電を行う系列会社、羽咋郡市広域圏事務組合、宝達志水町とで、三か年計画で事業を展開した。温室効果ガスの排出を抑制して、地球温暖化の防止の一助となり、また、木材資源化センターの稼働率向上につながる」と期待している。

## 【答】教育長

①児童・生徒の健やかな成長をめざし、取り組んでいく。中学校整備に係る事業計画と

## 【問】

- ①教育長の所信について
- ・ 中学校の統合問題を含めた所信を問う。
- ②町営バスについて
- ・ 効率的運行を図るため、運営・運行の見直しは。
- ③ふるさと雇用再生特別事業について
- ・ 事業の内容と効果を問う。



7月5日に行われた道路愛護作業



町が所有するバス

# 集落要望の対応状況は

萩山 恭子 議員



要望に対する処理結果は、区長から指摘を受け、各課の回答方法や様式を統一して、毎年五月ごろに処理状況を報告することにした。

困りごとを定期的に把握する体制づくりには、年度初めに開催する町区長会総会にあわせて行っている。

## 【問】

- ①町行政と区長・集落との関わり方について
- ・ 区長に協力頂いている内容は。
- ・ 陳情・要望の処理対応状況の議会への報告について

## 【答】総務課長

- ①区長への協力内容は
- ・ 各種情報資料の配布
- ・ 水稲の転作の現地確認
- ・ ため池点検などの立ち会い
- ・ 説明会、集落座談会の開催
- ・ 各種施設の点検や維持管理
- ・ 小・中学校の運営に対する多岐にわたったの事例
- ・ 各種委員の就任や推薦など。

## 【答】町長

①区長のみなさんの協力がなければ、何事も進まないと言っているほど、区長の役割は大きい。

町が行う事務事業全般にわたりご苦勞をお願いしている。



# 三十五人を上回る学級に

## 問題ないか

小島昌治 議員



### 問

- ① 町国保条例第六条について  
・本条例は国保法四十四条に基づき条例か。
- ・医療費一部負担金の減免申請ができる基準は。
- ・町民に広く知られているか。
- ・本条例の周知について
- ② 小中学校の学級人数について  
・町内で三十五人を上回る学級と学年は。
- ・三十五人以上で教育上の問題はなにか。
- ・「緊急雇用創出事業」等で、クラス増設を行う考え

は。

- ③ 町放課後児童クラブ条例第四条について  
・県が示している対象児童の範囲は。
- ・県の運営基準では入会資格があるのに、本条例で阻止しているケースはないのか。
- ・本条例を充実させるための検討が必要でないか。
- ④ 中学校の耐震強化について

### 答 町長

- ① 自然災害や火災などで、一部負担金の支払いが困難と認められる場合の減免制度。広く町民への周知は必要と考えている。
- ② 本町小中学校で、学級を増やすこと、職員を新規に採用する必要はないと考えている。
- ③ 本条例の充実、県の基準を参考に、検討していく。

④ 耐震補強は、これまでの統合論議に加え、早急に検討すべき課題である。どの整備方法が最善なのかを、財政計画ともすり合わせ、総合的に判断していきたい。

### 答 健康福祉課長

- ① 町国民健康保険条例第六条は、国民健康保険法第四十四条第一項に基づく。
- 減免申請ができる基準は、自然災害や火災、事業の休廃止、失業も該当する。

### 答 学校教育課長

- ② 三十五人を上回るクラスは、相見小学校三年、四年、六年、押水中学校三年、志雄中学校二年。三十五人を上回る学級に、問題ない。

### 答 住民課長

- ③ 「石川県放課後児童クラブ運営基準」総則で、「対象児童については、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校一〜三年に就学している児童」と規定されている。
- 本町では、入会を阻止したケースはない。

# 農業問題の取り組みは

川崎與一 議員



### 問

- ① 農業問題について  
・農業への取り組み姿勢について、町長の考えを問う。

### 答 町長

- 本町にとって、農業は主要な基幹産業であることを念頭に、次の4点を重点的に推進する。
- まず、1点目は、次世代に向けた担い手の育成・確保のため、認定農業者・農事法人への農地集積や集落営農の組織化を支援し、計画的に基盤整備を進めていく。

2点目は、本町の特色ある農産物の育成のため、その特色をより生かしつつ、新たな地域の特産物の掘り起こしや付加価値のある農産物づくりを支援する。

3点目は、農工商連携による新たな商品づくりのため、多様な資源がありを活用する企業と生産者等との連携を図り、新たな魅力ある商品づくりを支援する。

4点目として、農業委員会の機能を強化し、農地の移動に関する許認可のみならず、農地利用や農業振興についての指導、後継者対策などについても積極的に取り組む。

農業団体と協力し、地域農業の振興に取り組む。

# 常任委員会ノート

六月定例会会期中に行われた審査の内容を紹介します

## 総務

**問** 研修事業費の内容は。

**答** ケーブルテレビ研修のための県外への旅費や職員に対する勤務評定、接遇研修の費用である。

**問** 地元のテレビ局で研修はできないか。

**答** ケーブルテレビがデジタル化になるので、利用者に対する説明ができるような勉強をする研修が県外にある。

**問** 姉妹都市交流の下呂市との交流は何の団体か。

**答** 押水第一小学校のPTAと志雄ミニニバレーボールクラブで、毎年交流を行っている。

**問** 商工会の団体育成費は、いままでどれだけ出ていたのか。

**答** 昨年度までは両商工会で千百三十四万円だが、今回は昨年度の九割の一千万円。

**問** 商工団体の会員数は、減っているのか。

**答** 年々減っている。

**問** 消防事業費の助成金は年々減っているか。二十年度と二十一年度の比較で違うか。

**答** 昨年度から五パーセントの減。団員の交代があった場合、衣服の支給に、使えるものは使っているが、寸法が合わないことがあるので、その都度要求をしている。

**問** ボランティア的なものは、極力減らさないようにしてほしい。

**答** 士気に係る問題なので、できるだけ減らさない。

**問** モーゼパークの土地借上げ料はだれに支払っているのか。

**答** 十六人に支払っている。

**問** 財産管理の用地購入費として、敷浪駅駐車場用地の購入はどの辺なのか。

**答** 近くの更地を半分くらいと残る部分の後ろ側を購入する予定である。

**問** 企業誘致対策費は何に使うのか。

**答** コンサルタント料である。

**問** 職員の定数条例で、職員の事務の自身で業者に委託しているものを自前ですること、財政の軽減につながるのか、これから考えてほしい。参事二名のうち、一名は県から派遣してもらおうと聞いているが間違いないのか。

**答** 財政再建ということで、

知事にお願いで、県から財政に精通した職員の派遣をしていただく。

職員を四十人減らすということは、人口、あるいは面積の類似団体を勘案した数字である。臨時職員を正常化した。今後保育所の統廃合によって臨時職員を抑え、適正な職員数にした

いのが基本的な考えである。

**問** 定数条例を減らすのは反対。臨時職員七十三名。地方公務員法二十二条では、その職員がその職に置いて六か月を勤務し臨時職員は良好な成績で遂行したものは正式職員に代わるものがある。特に保育所職員が問題。

**答** 職員の定数条例について、特に保育士については大変な状態。これをひとつの



ヤンスと捕らえて指定管理者若しくは民設民営にして、その職員を民間に移すことを考えている。これが適正な定数管理に対する方策と考えている。

**問** 民間へ渡せば臨時採用は解決するというのは無責任なことではないか。

**答** 福祉施策は自治体でやりなさいということであったが、十年程前から法律が変わり、民間に解放するということになった。よって補助金も無くなり、民営化の方向で進み、行政が運営を行えば、貴重な財源を投入することになる。

**問** 特別職で役職加算されているところが他にあるか。

**答** 特別職で役職加算はすべてしてると認識している。議会の皆様方も同じ。人事院勧告についたものと思っ

**問** 職員の給与に関する条例の一部改正ですが、ラスパ

**答** イレス指数はどれだけか。八十一・八で、穴水町について県内二番目に低い。

**問** 東部用地はどこへ売却し

たのか。いつごろか、坪いくらか。

**答** 県外の方で、昨年の八月で坪六万八千八百円である。

## 教育厚生

**問** 民生児童委員が作成する「地域見守りマップ」はどういうものか。

**答** 六十五歳以上の一人暮らしの人、高齢者だけの世帯、要援護者に関する世帯など色分けを記載したもので、毎年更新する。マップの所持者は民生委員・地域校下、防災の担当者、消防署などとする。

**問** 宝達高校へ助成することは生徒への将来投資も含まれると思うが、どう考えているのか。

**答** 宝達高校は町からの支援を受け、プラスやゴルフ等や中学校等の連携事業に使っている。部活動のコーチを町の指導者にお願しい、スポーツの面の強化ができ

ないか、また、学力面で、ほかの高校にあるように特進コースを設け、経済的な事由で断念することのないような体制作りを取り組めないか考えている。そのため、学力面で支援する教

**問** 子育て支援センターでの受け入れは、様々な家庭があることから、終了時間が午後四時から六時に延長できないか。

**答** 保育所入所前の保護者を対象とし、今のところ延長は、要望がないため考えていない。

**問** 保護者はあくまで親か。祖父母は入らないのか。

**答** 祖父母もきている。入所前の子を対象とし、保育所の雰囲気を感じていただいたり、相談員がいるため、子育ての悩みなどを話したりできる。

**問** 南部保育所での実績はどうか。

**答** 昨年度は親子で七十八組の登録があり、月曜日の利用は親子で十六組、平日利

用で六組が利用している。

**問** 子育て支援は厚労省の管轄だが、国からの助成はどれだけか。相見保育所に設けられないのか。支援センターは町に一か所と決まっているのか。

**答** 子育て支援センターの国からの助成は、事業費の約二分の一。相見保育所にも子育て支援センターを設ける計画をしている。

**問** 相見保育所の平面図は、子育て支援センターを考慮したものか。

**答** なっている。

**問** 県議会には、「携帯電話は持たせない」との条例化しようという案件がだされたが、当町の現状はどうか。

**答** 携帯電話については、先のPTAの会議を開催し持たさないようにと啓蒙活動を行っている。中学校は、携帯電話を持ち込み禁止にしている。

**問** 不登校・いじめの状況はどうか。

**答** 不登校は小学校では無いが、中学校では何名かいる。

# 産業建設

**問** 保育所などの遊具の点検はどうなっているのか。

**答** 年一回業者委託で実施。また、各保育所の所長が月一回点検している。

**問** 集落センターの遊具などはどうなっているのか。民生委員が見て回ったのもあるようだが。

**答** 区長に管理委託をしている。

**問** 学校や各施設の職員の駐車料金はどこで管理しているか。

**答** 総務課で管理している。

**問** バイオマスタウン構想の策定事業にどのような事をしたか。

**答** ふるさと雇用再生特別事業との絡みはどうなるのか。まったく関係ないのか。

**問** 全町的にバイオマスの資源となるものを調査した。あるのかを調査した。ふるさと雇用再生特別事業とバイオマスタウン構想とは整合性は無い。

**問** 緊急間伐事業で、バイオマスの有効活用や、チップ化の為に団体への協力にもつなげていきたいと話されていたが、その結果はどうなったのか。

**答** これらが本当に有効に活用されるかということ。町民、農業者、民間等のいろんな方々のご意見を聞き、どのような効果が得られるのか、実現していくためにはどんな課題があるかなど、構想策定を進めていく。

**問** ルビーロマン光センサー糖度計の補助はどこへするのか。何台購入するのか。町としての位の作付けがあるのか。羽咋市も入っているのか。

**答** JAはくいへ一台の予定である。

**問** 町内の栽培の概要は、JAはくいのぶどう部会三十戸のうち、ルビーロマンの植え付け農家は十五戸。羽咋市は補助していない。

**問** 糖度計購入について、JAはくいから要請があった時、羽咋市の対応はどうか。

**答** 当然ながら外部助成をするのはいかがかと、羽咋市に働きかけたが、使用期間もあることで、JAから羽咋市のほうへ働きかけをしてほしいと言った。

**問** 県からの助成があるのか。

**答** 県は事業費の三分の一を補助。当町の補助は定額補助で十五万円。

**問** ひょうで、いちじく、水稲にかなりの被害が出た。ハウスの形のあるものは農済保険に入れるが、路地も

のはまったく入れないといわれている。そういった農家に、一律何がしかの見舞金という形になるのか。

**答** 前例があまり無く、査定の方でもかなり難しい。確かに見舞金的なものにできるか、早速担当課長に調べる様に指示してある。近いうちに報告する。

**問** 菅原の子どもの家の横断歩道の途切れていた部分について町からも要請していた件は、三年目になるが、県の対応はどうか。

**答** 国道159号を管轄する七尾国道維持出張所へ要望してある。子どもの家の前が極端に狭くなっている部分は、国が用地を購入して広げようということ。今年度ぐらい工事に入るかと思う。



## 生活に密着した施設を見学

～羽咋郡町議会議長会議員研修～

7月22日、宝達志水町議会議員と志賀町議会議員合同で、地域住民の生活に大きくかかわる「石川北部RDFセンター」と「北陸電力(株)志賀原子力発電所」を視察しました。

「石川北部RDFセンター」では、石川県河北郡以北にあたる5つの施設で作られたRDF（廃棄物からできた燃料）を処理する過程を教わりました。また、職員の説明を受けながら、施設内の見学をしました。

「北陸電力(株)志賀原子力発電所」では、設備の概要や安全に運転するための対策などを聞き、住民が生活する上で必要不可欠な電気発電の知識向上を図ることができました。



石川北部RDFセンター内に展示されたりサイクルコンクリート2次製品を見る参加議員

## 委員会視察報告

### 病院運営特別委員会

8月4日～5日

富山県・南砺市民病院

岐阜県・下呂市役所

市立金山病院



下呂市役所下呂庁舎前にて

病院運営の当面する課題に対処するため、他の自治体、病院における取り組みについて視察を行いました。

南砺市には、市町村合併後の再編により2病院4診療所があり、各医療機関の情報共有化のため、電子カルテの統一化など医療ネットワークを構築し、医師会や大学病院とも連携しています。

南砺市民病院では、在宅医療への取り組みを積極的に行っており、市の在宅支援率は高くなっています。医師確保策として、初期臨床研修医の受け入れや勤務環境整備などに取り組み、職員ボランティアによる出前講座の実施など、地域に根ざした活動も行っています。2病院の再編予定はなく、耐震化工事を行う予定とのことでした。

下呂市には、1病院7診療所があり、医師不足対策は、行政・議会・医師会など、一体となり取り組んでいます。市では「医師確保奨学金制度」を実施し、現在2名の学生に奨学金を貸与しています。また、病院勤務医の負担軽減策として、市立休日診療所を設置し、医師会の協力により開業医が診療しています。議会では「医師の適正配置に関する意見書」を採択し、国に対して要望しています。市立金山病院においても、臨床研修協力施設の認定による研修医の確保や、医師に魅力ある病院づくりに取り組んでいます。

病院の老朽化・耐震化対策は、地域に不可欠な病院として、市町村合併前に移転新築が決定しており、市内にある県立温泉病院も移転新築予定です。「日本一、ローコスト病院作りを目指す」設計プロポーザルを募集し、建設費の削減対策にも取り組んでいます。

今回の視察は、病院の諸問題解決策にあたり大いに参考となるものでした。



# 町議会日誌

## 5月～7月

### 【5月】

2日 議会運営委員会

全員協議会

臨時会

8日 渚会理事会

13日 能登地区健康クラブ

交歓大会

15日 県町村監査委員協議会

理事会・総会

19～20日 議長・副議長全国

研修

21日 町土地開発公社理事会

町商工会総会

22日 広域圏議会運営委員会

25日 例月出納検査

議会運営委員会

29日 議長協議会

渚会理事会

31日 千里浜ちびっこ駅伝

開会式

8日 教育厚生常任委員会

病院運営特別委員会

9日 産業建設常任委員会

総務常任委員会

11日 能登空港利用促進同盟

会総会

12日 YOSAKOIソーラン

札幌市長レセプション

17日 議会運営委員会

定例会開会

18日 産業建設常任委員会

19日 教育厚生常任委員会

20日 羽咋郡市消防団連合

訓練大会

北陸新幹線建設促進石

川県民会議総会

22日 病院運営特別委員会

23日 総務常任委員会

24日 能登地区町議会連絡会

25日 県議長会臨時総会

議会運営委員会

26日 定例会再開

例月出納検査

決算審査事前調査（企

業会計）

主要地方道押水福岡線

27日 改良促進期成同盟会

議長杯グランドゴルフ

大会

30日 県後期高齢者医療広域

連合議会

能登空港利用促進議員

連盟理事会・総会

1日 社会を明るくする運動

大臣メッセージ伝達

2日 河北・なぎさ千里浜海

岸保全期成同盟会総会

4日 県過疎地域自立促進協

議会総決起大会

5日 クリーンビーチ海岸清

掃

道路愛護デー

6日 国道471号宝達志水

・津幡間整備促進期成

同盟会総会

河北縦断道路建設促進

同盟会総会

7日 自衛隊父兄会町支部定

期総会

8日 国道159号羽咋道路

整備促進期成同盟会総

会

9日 羽咋郡町議会議長会

10日 広域圏行政視察

13～14日 広域圏行政視察

15日 国道159号建設促進

期成同盟会総会

16日 今浜海水浴場浜開き

宝達高校を支援する会

議会運営委員会

17日 中学校建設特別委員会

20日 所司原キャンプ場開村

22日 式

羽咋郡議長会議員研修

会

24日 例月出納検査・決算監  
査  
29日 石川県戦没者慰霊式  
27日 議会運営委員会  
町議会全員協議会  
31日 議長・副議長・委員長  
研修

## 議会を傍聴しませんか

傍聴する前に、議場入り口で、氏名、住所、年齢の記入をお願いします。

問い合わせ先

議会事務局 Ⅱ 29-8310

広報編集特別委員会

委員長 中谷 浩之

副委員長 岡野 茂

委員 金田 之治

委員 林 一郎

委員 川崎 與一